

# モニタリング結果報告書 (平成27年度)

## 1. 施設概要

施設名	観音崎公園		
所在地	横須賀市走水2丁目・鴨居3丁目・4丁目		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawaparks.com/kannon/">http://www.kanagawaparks.com/kannon/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和50年4月)		
指定管理者名	観音崎公園パートナーズ		
指定期間	H27.4.1~H32.3.31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がA評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はS評価となった。今後も、県立観音崎公園再生計画(案)との整合を図りながら、公園の自然環境に配慮した植物管理、自然と歴史資源を活かした利用促進の取組み及び地域やボランティアと連携した公園づくりの継続した取組みが望まれる。</p>	
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>&lt;1 管理運営等の状況&gt;                      観音崎公園の貴重な自然や歴史資源の特性を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組みを行いながら管理運営にあたっている。                      維持管理に関しては、水辺環境の改善や看板表示のリニューアルなどの取組みが行われている。                      利用促進に関しては、各種イベントの開催のほか、利用促進のための広報活動も積極的に行われている。                      地域連携に関しては、ボランティア団体同士の交流の場を設けたり、地元の障害者団体から花苗を購入するなど、ボランティアや地域との連携した取組みが継続して行われている。</p> <p>&lt;2 利用状況&gt;                      利用促進のためのイベントを計画的に開催しており、利用者数は対前年度比で106.4%、目標達成率で101.5%となったため、A評価となった。</p> <p>&lt;3 利用者の満足度&gt;                      利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が92.3%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p>&lt;4 収支状況&gt;                      施設補修や植物管理の直営化、光熱水費の削減などが図られ、マイナス収支の縮減率が2,333%となったため、S評価となった。</p> <p>&lt;5 苦情・要望等&gt;                      利用者からの要望により蜂の巣の除去を行うなど、適切な対応が行われている。</p> <p>&lt;6 事故・不祥事等&gt;                      つり銭盗難目的の自動販売機の損壊被害が発生したが、不測の事態であって、その後、防犯対策を行うなど適時適切に対応した。                      園路から自転車が転落する事故が発生したが、事故後の応急措置や再発防止対策が早急に行われている。</p>	

3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
S	

## 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無		指導・改善勧告等の内容
	有・無	自転車の転落事故について、随時モニタリングにより再発防止を指導した。

#### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
施設の維持管理 (1) 植物管理計画に基づいた維持管理 (2) 速やかな修繕	(1) ・ボランティアと協働して水辺環境の改善や草刈などの維持管理を行った。  (2) ・老朽化して見づらくなった案内板や方向・距離表示板を積極的にリニューアルした。 ・高低差があり転落する危険性がある箇所に柵を設置するなど、安全対策を行った。	提案の効果が確認された。
利用促進のための取組 (1) 利用促進のためのイベントの開催 (2) より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	(1) ・参加者に公園全体を歩いてもらうクイズラリーや、花を楽しみながら遊べるスタンプラリーなど、様々なイベントを実施した。 ・閑散期の利用促進を図るため、地元の海と山の幸が味わえる「海の幸・山の幸フェア」を新たに開催した。  (2) ・フェイスブックによる新たな広報により、地元市民だけでなく、より多くの方へ公園の魅力をアピールした。 ・地元広報紙へのイベント情報の掲載や最寄駅へのポスター掲示を行うなど、利用促進のための広報活動を実施した。	提案の効果が確認された。
地域と連携した魅力ある施設づくり (1) ボランティア団体、地域等との連携 (2) 地域等への貢献について	(1) ・公園内のボランティア団体が参加する「公園倶楽部」を年3回開催し、活動状況の発表などを通して団体同士の交流を深めた。 ・防災イベントを開催し、地域住民と防災意識の共有を図った。  (2) ・地元の障がい者団体から花壇に植える花苗を購入した。 ・地域に笑顔を拡げる活動として、花種子を近隣住民へ配布する企画を継続的に行った。	提案の効果が確認された。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
レストランの飲食サービス 地産地消の考えのもと、地元の海の幸を食材にした安全なメニューを提供する。	食品衛生を第一に衛生管理を徹底し、飲食のサービスを行った。
自動販売機を更新し、利用者ニーズにあった清涼飲料等を販売してサービスの提供を行う。	利用者ニーズにあったメニューを自動販売機に取り入れた。

## 5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
A	

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	802,800	787,200	837,800
対前年度比		98.1%	106.4%
目標値	574,000	574,000	825,378
目標達成率	139.9%	137.1%	101.5%

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成18～20年度実績平均の95%  
平成27年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

[ 参考：最大利用可能人数／年 ]

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[ 施設としての総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 161 / 161 = 100.0%

配布(サンプル)対象 \_\_\_\_\_

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
施設としての総合的評価の回答数	71	73	8	3	1	156	整備されています
回答率	45.5%	46.8%	5.1%	1.9%	0.6%		
前年度の回答数	93	62	3	7	0	165	
前年度回答率	56.4%	37.6%	1.8%	4.2%			
回答率の対前年度比	80.7%	124.5%	282.1%	45.3%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：職員の対応状況 ]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 161 / 161 = 100.0%

配布(サンプル)対象 \_\_\_\_\_

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	37	15	103	0	0	155	スタッフの方に親切に話された
回答率	23.9%	9.7%	66.5%				
前年度の回答数	64	22	2	3	0	91	
前年度回答率	70.3%	24.2%	2.2%	3.3%			
回答率の対前年度比	33.9%	40.0%	3023.5%	#VALUE!	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：その他 ]

--

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：マイナスの施設が該当 (収支差額の当初予算額－収支差額の決算額)／収支差額の当初予算額の比率(マイナス収支の縮減率)が S(優良)：5%以上 A(良好)：0%～5%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：-15%～0%未満 C(収支差額の決算額の削減額が当初予算の85%未満)：-15%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	マイナス収支の縮減率 ※
前々年度	当初予算	79,874	0	27,781	駐車場27,781	107,655	107,655	0	
	決算	79,874	0	26,459	駐車場26,459	106,333	104,821	1,512	#DIV/0!
前年度	当初予算	82,156	0	28,814	駐車場28,814	110,970	110,970	0	
	決算	82,156	0	26,901	駐車場26,901	109,057	109,565	-508	#DIV/0!
27年度	当初予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	36,153	駐車場31,789 自販機 4,363	126,769	122,391	4,378	2333.67%

※収支差額の当初予算額－収支差額の決算額/収支差額の当初予算額

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

27年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
	13,234千円	園路補修工(788千円)H27.6 戦没船員の碑補修工(952千円)H27.6 危険木伐採工(307千円)H27.7 園路補修工(1,495千円)H27.7 浄化槽設備補修工(479千円)H27.8 剪定・伐採工(982千円)H27.8 ガラス落下防護工(1,177千円) 木柵補修工(1,188千円)H28.1 園路補修工(1,262千円)H28.1 剪定・伐採工(961千円)H28.2 第4・5・6駐車場ライン工(712千円)H28.3 木柵設置工(1,490千円)H28.3 危険木伐採工(469千円)H28.3 窓ガラス取替工(475千円)H28.3 ステンレス解説板補修工(497千円)H28.3

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	8	件	近隣住民からの伐採要望 池の清掃要望	伐採により対応 池内のごみ処理により対応
		件		
職員対応	0	件		
		件		
事業内容	0	件		
		件		
その他	29	件	スズメバチの巣の駆除要望 売店要望	駆除により対応 周辺売店を案内
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
H27. 4. 18 H27. 6. 29 H27. 8. 30	自動販売機の損壊被害	つり銭盗難目的	不測の事態であって、その後、防犯対策を行うなど適時適切に対応した。
H27. 5. 30	自転車転落事故(大人が4～5m転落した)	安全対策不足	①事故後の応急処置や再発防止策として、注意看板を設置した。 ②転落防止柵を設置した。 ③運転者は、当該公園が起伏に富んだ環境保全型公園で、坂道を有する園路形態の特質性を理解しており、一定の安全注意義務があったものと考えている。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査(包括外部監査含む)又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。